

社会環境学部
**ビオトープ
 研究会**

**【NPO 法人日本ビオトープ協会】
 第9回ビオトープ顕彰
 『環境教育賞』受賞**



2017年6月2日(金)に東京の連合会館において、NPO法人日本ビオトープ協会主催のビオトープフォーラム2017が開催され、その中で第9回ビオトープ顕彰の表彰式が行われました。本学社会環境学部ビオトープ研究会は、「環境教育賞」を受賞しました。本研究会は発足以来11年間、福工大の里山・ビオトープにおいて地域と連携して43回の自然観察会を開催し、学生や地域住民が延べ1,382人も参加を得て、実践的な環境教育活動を行っていることが評価されました。

この受賞を励みにして、本学の里山・ビオトープ活動のネットワークを広げ、さらに地域環境の保全や再生・創生に貢献していきたいと考えています。
 (社会環境学部教授 坂井 宏光)



坂井教授 授賞式の様子

○里山・ビオトープ活動～福工大構内の里山・ビオトープ活動は平成18年3月から始まり、可能な限り持続的に自然環境を維持保全して発展させてきました。そして、地域の皆様と学生達が自然観察会などで交流の輪を広げています。

○新宮町「人丸公園ビオトープ」活動～ 地域環境連携活動の一環として、新宮町60周年記念事業の一つで設置された人丸公園ビオトープでの環境保全や環境学習を推進するため、自然観察や生態系調査、交流活動を行っています。



福工大ビオトープでの活動の様子

この件のお問い合わせは広報課へ

掲示期間 H-29-000
 6月12日～6月23日